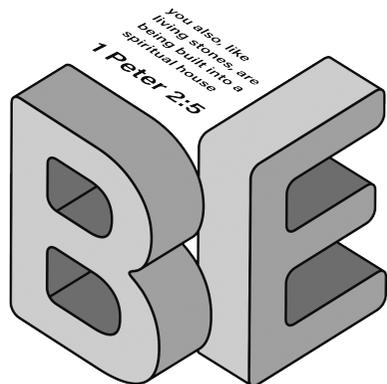


YOUTH MANNA



あなたがた自身も生ける石として霊の家に築き上げられ、神に喜ばれる霊のいけにえをイエス・キリストを通して献げる、聖なる祭司となります。
ペテロの手紙第一 2章42節

2025/3/31(月)

ルカ 18:15-30

●29節の英訳は Truly, I say to you, there is no one who has left house or wife (まことに、あなたがたに言います。誰でも、神の国のために、家、妻… (中略) …を捨てた者は) 「捨てる」という言葉に対して、left という単語が使われている。これは、「(そこに置いて) 前に進む」といったニュアンスがあり、through (ゴミを投げる) とは違う意味の言葉です。まるで、ペテロが網を置いてイエスに従って行ったようだね。

●今日は、今年度最後の日です。今年度はどんな前進が見られたかな？ 来年度、神の国に入るために、私達が神様に委ねて前進すべきことは何か？

2025/4/1(火)

ルカ 18:31-43

●イエス様はこれから起こることを知っていました。31-33節にはどんなことが実現すると書いてある？

●イエス様はどんな思いでエルサレムに向かっていただけるか？ イエス様は天の父なる神様のどのような思いを受け取っておられたら？

●エリコの町で一人の目の見えない人が登場する。彼の内にはどのような信仰があったら？

●自分の内にはどんな必要があるだろう？ 君が本当に求めていることは何だろう？ 正直に祈ってみよう！

2025/4/2(水)

ルカ 19:1-10

ザアカイは取税人のかしらで人々から税金を騙したり脅し取って多くのお金をもらっていました。

そんなザアカイのところにイエス様が来た時、ザアカイはイエス様の愛に触れて悔い改めました。そして貧しい人々に施しをしたり脅しとったものを4倍に返しました。イエス様は今日救いがこの家にきました。とザアカイが救われたことをはっきりと宣言しました。真の悔い改めは言葉だけでなく行いが伴います。

ザアカイのように素直に悔い改める心を求めよう！！

ザアカイのように悔い改めにふさわしい行動、生活をしよう！！

2025/4/3(木)

ルカ 19:11-27

●1ミナをもらってそのままにした人はどうなったかな？

●王になるのを望んでなかった人たちはどうなったかな？

●この例え話は、身分の高い人が、神の国やイエス様だと考えるとわかりやすいよ。そう考えると、神の国がすぐに来ないこと。神の国が来るまで、1ミナをそのままにしていた人のように怠けてはいけなことがわかるね。王になるのを望まなかった人は、当時の律法学者や、大祭司のことで最後には裁きがあることが話されているんだ。私達も神様にもらっているものを生かせるように、神様に聞いて今日も出ていこう！

2025/4/4(金)

ルカ 19:28-40

28-36vを読んで考えてみよう。

●イエス様は弟子たちに、「向こうの村」へ行って何をするように言われたかな？ 30v

●もし誰かに目的を聞かれたら、なんと答えるように言われた？ 31v そしてそのことばはもう一度出てくるね。それは何節かな？

●短い間隔で「主がお入り用なので」と書かれてあるのは強調するためだ。子口バのように未熟だったとしても、イエス様は用いる。弟子たちも子口バで良いのか？ と思ったかもしれないけど、イエス様の語られたことに従った。きみは自分がまだ若い、力もないと思うことはあるかい？ イエス様はそんなきみを用いることができるんだよ。

2025/4/5(土)

ルカ 19:41-48

イエス様はエルサレムに近づいた時涙を流し、これからエルサレムに起こることを話された。

イエス様が十字架につけられることで、神様と人の関係が回復される『平和に向かう道』ができようとしている。

そこでイエス様が悲しんでいたのは、自分が十字架にかかることではなく、それを人々が信じる事ができなかったことだった。その後、イエス様は神様に礼拝することなどを宮で教えられた。

私たちがイエス様の十字架によって神様との和解がなされたことをあらためて受け取っていきましょう！

2025/4/6(日)

ルカ 20:1-19

エルサレムで教えていたイエス様に、祭司長や律法学者たちが「何の権威によって、これらのことをしているのか」と尋ねました。彼らはイエス様を陥れようとしていましたが、イエス様はヨハネのバプテスマの出所について質問を返しました。彼らは答えに苦しみ、「知りません」と言いました。するとイエス様は「わたしも言いません」と答えました。さらにイエス様は、預言者や御子を拒んだ指導者たちをたとえて語り、神様こそ真の権威であることを示しました。私達も神様こそ権威あるお方であることを認め、神様に従う者となりましょう。